

# 2014 新年のごあいさつ



## 諸施策を市民の皆様と全力で

南九州市長 霜出 勘平

謹んで新春のお慶びを申し上げます。  
市民の皆様におかれましては、希望に満ちた平成26年の新春をお迎えのことと心から  
お喜び申し上げます。

昨年を振り返りますと、国内では、地球温暖化の影響か、全国各地で40度を超える猛暑やこれまで経験のない豪雨、竜巻、台風に見舞われましたが、本市では比較的災害も少なかった年だったと思います。県内では、桜島の爆発的な噴火も続き、降灰による農産物の被害や日常生活にも支障が大きかった年でありました。

6月には、富士山が世界文化遺産に登録され、9月には2020年夏季オリンピックの開催地が東京に決まり、日本中が歓喜に包まれました。

本市では、日本一の生産量と質を誇るお茶が、全国茶品評会において農林水産大臣賞・産地賞を獲得しました。平成28年の「知覧茶」への銘柄統一へ向け、生産者・関係団体等が一体となったさらなる取り組みが必要と感じております。

10月には、南薩縦貫道路知覧トンネルの安全祈願祭が行われ、知覧道路、霜出道路等の整備が進んでおります。

また、知覧特攻平和会館に保存收藏していただきます特攻隊員の遺品等の2015年ユネスコ「世界記憶遺産」登録を目指し準備を進めて

おり、世界記憶遺産への登録により特攻の歴史が風化されることなく、世界の恒久平和に貢献していきたいと考えております。

さて、国内の情勢は、震災後の復興や景気対策、社会保障改革と財政再建、外交・安全保障政策の立て直しなど大きな課題に直面し、これらの影響により地方を取り巻く環境もめまぐるしく変化しております。

本市としましては、引き続き行財政改革に取り組み、健全財政に努めながら、基幹産業である農業や地場産業の発展、観光の振興、社会基盤や生活環境の整備、健康・福祉の向上や教育・文化の振興、定住促進など、南九州市総合計画に基づいた諸施策を市民の皆様とともに全力で推進してまいりますので、皆様のさらなるご支援を切にお願い申し上げます。

結びに、本年が皆様にとりまして健康で実り多い1年となりますようご祈念申し上げます。そして、新年のごあいさつといたします。





# 市政に市民の皆様の 意思を反映させる議会を目指して

南九州市議会議長 菊永 忠行

新年明けましておめでとうございます。  
市民の皆様には、かねてから市政・市議会  
に対する多大なご支援とご協力を賜り、心か  
ら感謝申し上げます。

昨年を振り返りますと、アベノミクスによる  
経済政策が大きな話題となりました。輸出産  
業を中心に日本が長い不況から脱しつつある  
との見方のある一方、これが中小零細企業や  
地方経済に波及するまでは予断を許さない  
状況とも言われております。また、政府はT  
PPへの交渉参加に踏み切ったところであり  
ますが、その交渉過程において農産品の重要  
5項目の関税が撤廃されますと、本市の農業  
にも多大な影響を与えるものと思われるこ  
とから、しっかりと経過を見据えていかなけ  
ればならないところであります。

本市の産業に目を向けますと、お茶は昨年  
の全国茶品評会で産地賞を受賞いたしまし  
た。生産者をはじめ関係各位のご努力に心か  
ら敬意を表する次第であります。また、市茶  
業振興会で、平成28年度を目的に「知覧茶」へ  
の銘柄統一を決定されたことも画期的なこ  
とでありました。一方、昨年は春先の気温が高  
かったことなどが影響して一番茶の価格が低  
迷し、さらに二番茶以降も振るわず、厳しい  
経営を強いられていることと思えます。畜産  
におきましても、子牛価格の高騰が肥育農家  
の経営を圧迫しているとの報道がみられ、本

市畜産業への影響を心配するところでありま  
す。議会といたしましても、この厳しい状況を  
乗り切るための農政の在り方について、知恵  
を絞ってまいりる所存であります。

さらに市民の皆様様の多岐にわたる市政、市  
議会への要望に耳を傾け、市民の皆様に関か  
れた議会として活性化されるべく努力してい  
ります。そのために、昨年12月議会において、  
議会と議員の責務を明確にし、市民の皆様  
の意思を反映させる議会であることを改めてお  
約束する「議会基本条例」を制定したところ  
であります。

新たな年を迎えて、創造と活力に満ちた南  
九州市を目指して、皆様の負託に応える所存  
でありますので、本年も変わらぬご支援、ご  
協力をお願い申し上げます。



谷場自治会の子ども会、育成会、  
老人クラブが共同で製作した干支の「午」